

静岡市立静岡病院麻酔科専門医研修プログラム (静岡市立静岡病院)

1 はじめに

当院では重症や緊急の症例が特に多いことが特徴で、これらすべての症例をチームで周術期管理しています。豊富な症例数を誇る心臓血管外科の手術は勿論、それ以外の症例においても専門性の高い指導医達が講義と手技の指導を担う充実した教育体制となっています。研修病院群間が密に連携したプログラムの中で、後半には集中治療やペインクリニック、周産期・小児麻酔等のサブスペシャリティを学ぶことができます。



プログラム統括責任者 静岡市立静岡病院 麻酔科主任科長 玉里順子

2 目的

- (1) 専攻医が医師として必要な基本的診療能力を習得すること
- (2) 専攻医が麻酔科領域の専門的診療能力を習得すること
- (3) 上記に関する知識・技能・態度と高い倫理性を備えることにより、患者に信頼され、標準的な医療を提供でき、プロフェッショナルとしての誇りを持ち、患者への責任を果たせる麻酔科専門医となること
- (4) 麻酔科専門医の育成を通して国民の健康・福祉に貢献すること
- (5) 一般的な症例を経験した後は心臓血管外科や周産期、小児科などの特殊な症例を経験し、さらに研修後半には集中治療やペインクリニック等のサブスペシャリティ領域での研修を行い必要な専門医取得へと連動すること
- (6) 日本有数の症例数を誇る大病院群と連携して標準的な医療・教育を提供することで将来的には全国規模の指導者として活躍可能な麻酔科医を静岡県内で育成し、静岡県内の医師数増加と発展につなげていくこと
- (7) 特に興味を持つ分野においては専門医の取得のみならず、臨床研究や基礎研究を行える環境を提供し医師として大きく飛躍できる素養を身に着けること

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

静岡市立静岡病院

(2) 専門研修連携施設

東京女子医科大学病院

自治医科大学附属さいたま医療センター

聖隷浜松病院

東京品川病院

4 専攻医受入数

3名

5 研修期間

4年間

6 研修計画（例）

- 研修期間中の最低2年間は、当院で研修を行います。
- 希望に応じて他2年間は当院あるいは連携施設を選択し、ペインクリニックや集中治療を含む様々な症例も経験できるようにします。
- 研修内容・進行状況に配慮して、プログラムに所属する全ての専攻医が経験目標に必要な特殊麻酔症例数を達成できるように、ローテーションを構築していきます。

コース選択例

	1年目	2年目	3年目	4年目
A	静岡市立静岡病院	静岡市立静岡病院	静岡市立静岡病院	東京女子医大病院
			東京品川病院	聖隷浜松病院
B	静岡市立静岡病院	静岡市立静岡病院	静岡市立静岡病院	自治医大さいたま医療センター(ICU研修)

4年間の研修期間を修了後の進路についても幅広い将来の選択が可能になるように相談に応じます。

7 問い合わせ先

静岡市立静岡病院 教育研修管理センター 佐藤

・電話 054-253-3125 ・E-mail kouki-kensyu@shizuokahospital.jp

・URL <https://www.shizuokahospital.jp/recruit/residency/masuika>